

卒業論文1次題目の提出方法について

文学部の卒業論文（中国文学科は「卒業論文Ⅱ」）の題目は、原則として K-SMAPYⅡ のアンケートにて提出します。

1 次題目を提出する学生は、この資料を自分自身でよく読み、注意事項や所定の各期限を遵守して提出してください。

< 文学部卒業論文題目の K-SMAPYⅡ での入力画面 >

【申込方法】

K-SMAPYⅡ トップページ>アンケート>アンケート回答

卒業論文第1次題目の提出について

指導教員の氏名を入力したうえで、指導教員の承認を受けた1次題目を入力してください。

必ず注意事項を
読んでください。

【注意事項】

(1)指導教員の承認を得ずに入力した題目は無効となります。

(2)誤変換などによる入力ミスがあっても、入力された通りの題目が1次題目として登録されます。

(3)入力できない文字（例：甲骨文字、中国の簡体字など）が題目に含まれる場合、大学ホームページ（在学生→授業・履修→卒業論文等）から外字申請書をダウンロードし教務課リポートボックスに投函又は教務課に郵送・メール提出してください（10月31日20時30分締切）。

指導教員の氏名を漢字で入力してください（「教授」「先生」などの敬称不要。姓と名の間にスペース不要）。

①自分の指導教員の氏名を漢字で入力（例：若木太郎）

指導教員の氏名を全角カタカナで入力してください（姓と名の間にスペース不要）。

②自分の指導教員の氏名をカタカナで入力（例：ワカギタロウ）

指導教員の承認を受けた題目を入力してください。

③指導教員の承認を受けた題目を入力

アンケート終了後、提出した題目の確認ができなくなります。
必ず「卒業論文指導カード」に控えておくように入力してください。

全て入力後に必ず[回答]をクリックして登録をしてください。

回答

<1次題目・2次題目・卒業論文の提出時期>

※「卒業論文指導カード（学生用）」にも記載あり。

① 1次題目提出期間 令和4年10月3日（月）9時00分～10月31日（月）23時59分

提出方法 【原則】K-SMAPYⅡのアンケート回答画面より入力する。

【例外】題目にK-SMAPYⅡで入力できない文字（標準外字、中国の簡体字、甲骨文字など）を用いている場合は、ホームページから「文学部卒業論文 題目 外字申請書」をダウンロードして印刷し、所定事項を記入して教務課前のレポートボックスに投函または郵送・メールにて提出する。

※1次題目を提出しなかった場合、次年度に2次題目、及び卒業論文を提出することはできない。
現3年生は令和6年3月に卒業することができなくなる。

② 2次題目提出期間 令和5年6月1日（木）～7月7日（金）23時59分

提出方法 1次題目と同じ

※2次題目を提出しなかった場合、同年度後期だけでなく、翌年度（在学5年目以降）の前期にも卒業論文を提出することができず、卒業が少なくとも1年延期になる。今年度に1次題目を提出した3年生が、来年度前期に2次題目を提出しなかった場合、卒業時期は最短でも令和7年3月になる。

※在学期間が5年目以上の学生は、卒業要件を充たせば本人の希望により9月に卒業できる。ただし、文学部の卒業論文履修者は、前期中に9月卒業願を大学へ提出する際に、2次題目も改めて届け出る必要がある。

この9月卒業のための2次題目提出ができるのは、前年度前期に2次題目を提出している者に限られる（前年度の未提出者は履修要綱P52が要件としている「論文作成のあいだ終始積極的に指導教員の指導を受け」ていないとみなされるため）。したがって、4年次前期時点で卒業見込みがなくても、翌年9月の卒業を計画している場合は必ず2次題目を提出しておくこと。

③卒業論文提出期間・場所 4年次に告知する。

※②で届け出た2次題目と異なる題目の卒業論文は受理されない。

< 題目提出時の注意 >

- ① K-SMAPY II から題目を入力して提出する前に、必ず指導教員からその題目の承認を得てください。
 - 指導教員の承認を得ないまま無断で指導教員を指定したり題目を入力・提出した場合、題目提出期間後に指導教員が提出者やその題目を承認していないと判断され、その題目提出自体が無効となり、未提出と同じ扱いになります。未提出者は自動的に卒業延期となるので、くれぐれも注意してください。
- ② ホームページから「卒業論文指導カード」（学生用と教員用）を各自でダウンロードして印刷し、1次・2次題目の提出時には「論文題目」の欄に提出する題目を正確に記入してください。
 - 「卒業論文指導カード」の「教員用」のカードは、氏名、住所、帰省先住所を記入したうえで、指導教員に提出してください。
 - 「学生用」のカードは卒業論文本体の表紙裏に貼付するものなので、卒業論文の提出時まで大切に保管し、随時指導記録を残してください。
- ③ K-SMAPY II から入力できない特殊な文字を題目に使用している場合は、ホームページから「文学部卒業論文題目 外字申請書」をダウンロードして印刷し、所定の事項を洩れなく記入して、提出期間内に教務課前のリポートボックスに投函または郵送・メールにて提出してください。
- ④ 誤変換などによって誤って入力した場合でも、その題目が正式に大学に登録されます。特に2次題目は提出する卒業論文と一字一句合致していることが絶対条件となるので、くれぐれも誤って入力しないよう注意してください。
（なお、2次題目は誤字・脱字を修正する機会を別途設けます）
- ⑤ 学科、専攻コース、指導教員によっては、独自に指導会を実施する場合があるので、K-SMAPY II の掲示配信及び文学部掲示板（若木タワー2階）等で確認してください。

<卒業論文指導カード（学生用・教員用）の使い方>

- ① ホームページから「卒業論文指導カード」をダウンロードして印刷してください。「学生用」と「教員用」の2種類があります。

文学部 《卒業論文指導カード》学生用 記録の記録に提出すること。

卒業期 132 期 (令和6年3月卒業予定)
学科 3年 組
4年 組

ふりがな
氏名

指導教員名

論文題目
(第1次) 卒
(第2次) 卒

卒業論文提出期限までに指導教員の承認を得て K-SMAPY II に入力すること (最終の承認承認の入力された題目は提出期限となる)。

指導記録

日	月	日	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			

切り取り線

令和4・5年度
(卒業期 132 期・令和6年3月卒業予定)
卒業論文指導カード (学生用)

(題目提出期限)
○第1次題目: 令和4年10月31日(月) 23時59分まで
○第2次題目: 令和5年7月7日(金) 23時59分まで
(卒業論文提出期限)
○提出期限は4年次に告知する。
○提出締切日時を厳守すること。
(卒業論文提出場所)
○4年次に告知する。

注意事項

- この用紙は、卒業論文の提出前に卒業の切り取り線で切り取り、指導記録が記載されている左半分を卒業論文の表紙裏に貼り付けて提出すること。
- 題目・論文とも、大学ホームページ及び文学部掲示板で告知された提出期限を厳守すること。なお、告知された期限は、学年間により変更される場合があるので注意すること。
- 題目は事前に指導教員の承認を得てから提出すること。指導教員の承認を得ないまま提出した題目は無効となる。
- 卒業論文の形式・提出の順序等については指導教員及び教務課の指示に従うこと。
- 指導日時と指導教員の指示に従い、積極的に指導を受けること。
- 3年次に卒業論文第1次題目を提出した者は、4年次に第2次題目を提出しなければならない。第2次題目を提出したにもかかわらず当該年度に卒業論文の単位を修得できなかった場合は、卒業論文を提出する年度に第2次題目を再提出しなければならない。

文学部 《卒業論文指導カード》教員用

卒業期 132 期 (令和6年3月卒業予定)
学科 3年 組
4年 組

ふりがな
氏名

住所
TEL
E-MAIL

指導者
先住所
TEL
E-MAIL

論文題目
(第1次)
(第2次)

指導記録

日	月	日	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			

※この教員用カードは、必要事項(氏名、住所、指導者先住所)を記入のうえ指導教員に提出すること。

- ② 「教員用」は指導教員に渡し、「学生用」は自身で保管して、論文指導を受けていることを随時記録してください。特に、「論文題目」欄は1次題目、2次題目とも K-SMAPY II に入力して提出する前に、指導教員の承認を得た内容を記入してください。
- ③ 「学生用」は卒業論文の提出時に、表紙の裏に貼り付けてください(履修要綱 P52 参照)。
- ④ 記録していたカードを紛失した場合は、自身で再度ホームページから印刷したものを使用してください(教務課では交付しません)。

以上